

天草法人会（熊本）は、天草市民センターにおきまして、平成26年9月3日（水）・17日(水)・10月2日(木)の3回シリーズで、経営・財務セミナー「経営に役立つ 決算書の見方・活かし方」を開催いたしました。

講師には、本会青年部会、研修委員長の松下 亮税理士をお願いいたしまして、**第1日目◆決算書の基礎知識**（決算書の作成と仕組み、貸借対照表の役割、損益計算書の構造、月次決算の遂行）

**第2日目◆会社を潰さない為の財務分析**

（財務会計と管理会計の違い、変動損益計算書、損益分岐点売上高の求め方）

**第3日目◆黒字体質の会社をつくる**（黒字転換の具体的な着眼点、部門別業績管理、限界利益率の改善、資金対策、まとめ）

以上の内容で研修会を行いました。終了後のアンケートには「税理士さん任せで、決算書を見ても解らなかったが、これからは自社の決算書をしっかりと見ます。」「経理の重要性がわかりました。」とのご返答がありました。

参加者 会員26名・一般2名（3回のべ63人）



BSとPLの関係

B/S		P/L	
現金 1,170万円	長期借入金 5,000万円	売上 300万円	
棚卸高 20万円	代金借入金 1,000万円	材料仕入 30万円	売上 300万円
建物 2,900万円	利益 20万円	外注費 30万円	
機械 1,830万円		給料 50万円	
		減価償却費 170万円	
		利益 20万円	

※ 本年業利益20万円

